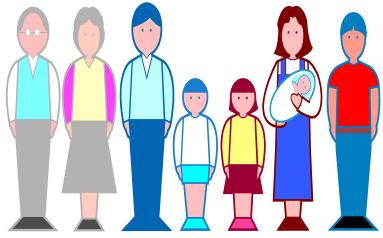


「残そう真田町!!」

- Only One! ただ一つの真田町!! -



私たち 1000 人委員会が真田町の合併問題に取り組んで 2 年目となりました。昨年は 3 回の講演会、各種チラシ配布、看板設置、合併問題を考える他団体と共に設立した「真田町・住民投票の会」による住民投票条例制定へ向けての署名収集、また団体加盟した「合併を考えるネットワーク・真田」による「町民の意向を守って下さい」の署名収集など、町民の方に自身のこととして合併

問題を考えてもらうための活動を行ってきました。

「残そう真田町!!」の旗を高く掲げよう!

新聞報道等でご存知のように、全国はもとより長野県内でも住民の意向にそって合併をとりやめる自治体がどんどん増えています。また、始めから合併を選択しない町村も数多くあります。

「合併しなければやっていけない」という言われ方をしますが、地理的条件も財政状況もそれぞれ違う他の町村にできて、なぜ真田町だけが「合併するしかない」のでしょうか?

「地域間競争に打ち勝つために合併する」という言われ方もします。でも、これからは「競争に勝つ」「No.1になる」という考え方を改める時期ではないでしょうか。

合併して日本中どこにでもある他と同じような市になって、何かに向かって競争していくより、「真田町らしい真田町、他のどことも違う真田町」を創ってゆくべきではないでしょうか。

1000 人委員会は、上田市は上田市で発展することを願っていますし、真田町は真田町のままでよいではないか、と考えます。そのため 1000 人委員会はこれから

「残そう真田町!!」 - Only One! ただ一つの真田町!! -

を掲げ、各種提案を行なっていきます。

Number One(一番)でなく、Another One(その他大勢)でもない、“Only One(ただ一つの真田町)”を町民と行政、みんなで知恵と力を出し合って創り上げ、誇りを持って子や孫に引き継いでいこうではありませんか。



真田の将来を考える会

< 自立できる真田を考える 1000 人委員会 >

世話人(区/電話番号)

古市義和 (竹室/72-3261)	堀内吉兵 (上横道/75-3432)	牧内信人 (萩/73-2059)
三井和哉 (岡保/73-2546)	三井次男 (萩/75-3351)	三井英明 (萩/73-2441)
中川則幸 (萩/75-3404)	松浦紀美雄 (菅平/74-1111)	佐藤一男 (入軽井沢/75-3359)
佐納良裕 (赤井/72-1181)	熊崎一也 (大日向/72-5755)	深井健一 (戸沢/72-2685)

ホームページ <http://www.ued.janis.or.jp/~takuyahs/1000/index.html>

このチラシは皆様からいただいた募金・会費で印刷、新聞折込みをしています。

うら面もご覧下さい

1000人委員会会員募集！

- 入会のお誘い -

1000人委員会では会員を募集しています。

「**大きなところと合併しなくても、真田町は真田町でいいじゃないか**」という思いのある方は、1000人委員会にご参加下さい。

年会費 1000 円、家族は一人につき 500 円です。この会費はチラシ作成・配布費用、講演会開催事の講師謝礼等に使われます。

また、会員には会員ニュースをはじめ、各種情報をいち早く提供いたします。

「真田町が好きで、真田町に暮らしていることに誇りを持っている。だから真田町を残したいし、そのために自分にできることはないか」と考えている方、おもて面記載の世話人に一度ご連絡下さい。1000人委員会のこれまでの活動内容、これからの目標等をまとめた資料をお持ちいたします。

真田町がどこにもない、ただ一つの真田町であるために、自分にできる範囲で、共に活動していきましょう。

2001年10月、「合併しない町宣言」を全国で初めて出したことで注目されている、福島県東白川郡矢祭町(やまつりまち)を、去る1月8日訪問し、根本良一町長、高信由美子自立推進課グループ長と懇談してきました。

北海道から九州まで、合併問題で悩む全国の市町村の首長・議会・役場担当職員等から年間200件ぐらい行政視察の申し込みがあるそうですが、私達のような遠く離れた町の一町民も温かく迎えてくれました。

矢祭町はなぜ合併しないのか、合併せずに町民のためにどのようなまちづくりを進めているのか、お話を聞いてきました。

この様子は2月1日(日曜日)、新聞折込みにて皆様にお届けする予定です。

おもて面もご覧下さい